

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 6 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公表番号】特表 2002-512579(P2002-512579A)

【公表日】平成 14 年 4 月 23 日 (2002.4.23)

【出願番号】特願平 10-536941

【国際特許分類第 7 版】

B 6 7 D 5/24

G 0 7 F 15/02

【F I】

B 6 7 D 5/24 B

G 0 7 F 15/02

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 21 日 (2005.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成 17 年 2 月 21 日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示 平成 10 年特許願第 5 3 6 9 4 1 号

2. 補正をする者

事件との関係

特 許 出 願 人

ドレスサ、インク

3. 代理人

住 所

東京都港区赤坂 1 丁目 1 番 1 4 号

東信溜池ビル 電話 3584-0782

氏 名

(7384)

弁理士 真 田 雄 造



5. 補正命令の日付

自 発

6. 補正対象書類名

明 細 書

7. 補正対象項目名

特許請求の範囲

8. 補正の内容

別紙のとおり



補正の内容（特願平 1 0 - 5 3 6 9 4 1）

明細書を次のとおり補正致します。

1. 特許請求の範囲を次のとおり補正します（請求項の数は 2 3 となります）。

特許請求の範囲

1. 燃料ディスペンサにおいて、

燃料を分与するノズルと、

前記ノズルが燃料の分与を行うことを選択的に許可するコントローラと、

前記コントローラに接続され、ユーザが提供する光学的データを読み取って、
該データを前記コントローラに転送する光学的リーダと、

前記コントローラに接続され、ユーザが提供する磁気ストリップ・データを読み取って、該磁気ストリップ・データを前記コントローラに転送する磁気ストリップ・リーダと、

を備え、

前記コントローラが、光学的データを受信すると直ちに、該光学的データに係る記録にアクセスして、前記光学的リーダから受信した光学的データに基づいて定められる条件を持つ取引の一部として、前記ノズルが燃料を分与することを可能にすることを特徴とする燃料ディスペンサ。

2. 請求項 1 記載の燃料ディスペンサにおいて、前記光学的リーダから受信した光学的データが、取引に適用されるべき購入クレジットを識別することを特徴とする燃料ディスペンサ。

3. 請求項 1 記載の燃料ディスペンサにおいて、前記光学的リーダから受信した光学的データが、取引に適用されるべき割引を識別することを特徴とする燃料ディスペンサ。

4. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記記録が、分与された燃料に関係する金額が請求される取扱い高口座であることを特徴とする燃料ディスペンサ。

5. 請求項4記載の燃料ディスペンサにおいて、前記取扱い高口座が、貸方勘定かまたは借方勘定のいずれかであることを特徴とする燃料ディスペンサ。

6. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記記録が、分与される燃料に関係する価格を調整するための割引を指示することを特徴とする燃料ディスペンサ。

7. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記記録が、後の検索のために燃料分与からの情報を記憶すること特徴とする燃料ディスペンサ。

8. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記光学的リーダが、バーコードワンドであることを特徴とする燃料ディスペンサ。

9. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記光学的リーダが、光学的走査装置であることを特徴とする燃料ディスペンサ。

10. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記記録が、燃料に関係する価格を調整する割引を示し、且つ、前記磁気ストリップ・リーダが、分与された燃料に関係する金額が請求される取扱い高口座を更新するのに使用されることを特徴とする燃料ディスペンサ。

11. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記光学的リーダが、前記燃料ディスペンサの前面に配置された光学的走査装置であることを特徴とする燃料ディスペンサ。

1 2. 請求項1記載の燃料ディスペンサにおいて、前記光学的リーダがまた、バーコード・カード以外の項目からの光学的データを読み取ることができることを特徴とする燃料ディスペンサ。

1 3. バーコード・データと、磁気ストリップ・データとを持つレシートにตอบสนองして燃料を分与し、且つ、該分与された燃料の支払いを確実にするシステムにおいて、

前記バーコード・データを受け取るための第1の読取装置と、

前記磁気ストリップ・データを受け取るための第2の読取装置と、

前記第1の該読取装置からの前記バーコード・データと、前記第2の読取装置からの前記磁気ストリップ・データとを受け取るコントローラと、

燃料が分与されるべき項目を定め、該項目に従って燃料が分与されるように選択される指令を含む制御信号を前記コントローラに戻すために、少なくとも前記バーコード・データにตอบสนองする少なくとも1つのデータベースと、

前記コントローラによる前記指令の送り出しに応じて燃料を分与するためのディスペンサと、

を備えたことを特徴とするシステム。

1 4. 請求項13記載のシステムにおいて、前記第1の読取装置から受信したバーコード・データが、購入クレジットを識別し、前記データベースが、該購入クレジットを、燃料が分与されるべき項目に組み入れることを特徴とするシステム。

1 5. 請求項13記載のシステムにおいて、前記第1の読取装置から受信したバーコード・データが、割引を識別し、前記データベースが、該割引を、燃料が分与されるべき項目に組み入れることを特徴とするシステム。

1 6. 請求項13記載のシステムにおいて、前記データベースが、該システムの顧客のプロファイルを含んでいることを特徴とするシステム。

17．請求項13記載のシステムにおいて、前記バーコード・データが、前記顧客プロフィールにアクセスするために使用され、且つ、前記磁気ストリップが分与された燃料の支払口座を示すためのものであることを特徴とするシステム。

18．請求項13記載のシステムにおいて、前記第1の読取装置が、バーコード・データを読み取るための光学的ワンドを含んでいることを特徴とするシステム。

19．請求項13記載のシステムにおいて、前記第1の読取装置が、走査型バーコード検出器を含んでいることを特徴とするシステム。

20．請求項19記載のシステムにおいて、前記走査型バーコード検出器が、前記ディスペンサの前面に設けられていることを特徴とするシステム。

21．請求項19記載のシステムにおいて、前記走査型バーコード検出器が、バーコード化されたレシートを読み取ることが可能であることを特徴とするシステム。

22．請求項13記載のシステムにおいて、該システムは更に、前記指令を受け取り、且つ、該指令の受け取りに応答する情報を通信する顧客インタフェースを備えていることを特徴とするシステム。

23．請求項22記載のシステムにおいて、前記指令の受け取りに応答した情報が、顧客報酬を示すことを特徴とするシステム。